

関東ふれあいの道（埼玉県内コース）

◇踏破記念制度の申請時に必要な感想文の具体例◇

コース	実施日	コースの感想
1 番 水源のみち	○年 ○月○日	この日は天気恵まれ、山頂からは樹木で西側の川苔山は見えにくい、北側には雄大な奥武蔵の山並みが一望できた。 ぬかるんだ土壌に足が重くなるも、埼玉県コースの伊豆ヶ岳・関八州見晴台・正丸峠・武甲山・大持山等が広がる眺望となった。 ここで白谷沢コースを選んで有馬ダム方面へ向かうのが、コースハイライトの岩場の渓谷道である。鎖場・ロープが多く、増水時や雨時には歩行が困難と感じられるほど険しい。 両側から岸壁が迫るゴルジュの地点が「白孔雀の滝」であり、この辺りの景観が最も素晴らしいが、滝自体は高い岩肌に阻害されて見えにくい。
6 番 花の美の山公園を訪ねるみち	○年 ○月○日	昔は村中で銘仙を織っていたという広町から三沢、今は面影も無いが桑の株が残る畑が名残をとどめる。美の山公園は管理人がいるせいか、よく手入れされ、きれいだった。ほとんどが山道でアスファルトを歩くのは僅かであるところも良い。
1 3 番 高原牧場を通るみち	○年 ○月○日	・ 晴天であったが、景色はやや霞んでいた。霞んではいたが、さすがに素晴らしい眺望だった。熊谷ドームが見えたこと、浅間山が見えたこと、遠く北八ヶ岳が望めたことには、感動した。 ・ 県道沿いに牧場があり、舗装車道を歩くのが長かった。いずれ、車で牧場に来たいと思った。 ・ 金石水管橋から、長瀬駅までの道の両脇の桜が素晴らしかった。

◇踏破される方へのお願い◇

関東ふれあいの道（埼玉県内コース）を歩いた際に、案内板や登山道で何かお気づきの点がありましたら、感想文内に記述していただければと思います。